

小平市議会定例会 一般質問通告書

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 分けて資源、もったいないをさらに進めよう

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な内容を項目別に記入してください)

毎年5月30日(「ごみゼロ」)～6月5日はごみ減量・リサイクル推進週間として、全国各地で廃棄物の減量化や再生利用を促進するための啓発活動を行っています。小平市も市内地域で自治会などが中心になり路上の清掃活動が行われ、31日にはごみゼロフリーマーケットが開催されにぎわいました。

小平市一般廃棄物処理基本計画の数値目標の評価により示された課題の解決に向けて、「もったいない」の意識が根つき循環型社会に向けた取り組みを進めるため、以下の質問をします。

1. ごみの減量に向けて資源化品目が増えています。しかし、「燃えないごみ」に含まれるプラスチック容器など資源物の混入率が26%(2013年度数値)で数値目標は未達成です。また減量化の傾向は見られるものの、多摩地域全体でみると小平市の減量化の実績は遅れています。ごみと資源の出し方について、これからの分別の周知と回収方法、課題をお示してください。
2. 2010年度から実施している食物資源循環モデル事業は、現在市内全域が対象になっています。目標達成状況と市内での循環のしくみづくりの進捗状況について確認します。
3. リサイクルきゃらばんの回収品目は陶磁器食器、小型家電、古布類、雑貨交換などの他、新しく「廃食油」と「未利用食品」が加わりました。この取り組みの周知方法と回収実績、今後の方向性を伺います。
4. 現リサイクルセンター用地での更新を前提として、(仮称)小平市リサイクルセンターの整備に向けて、計画策定段階から地域住民の意見・要望を定期的に収集するワークショップが始まります。3回実施するワークショップをどのように生かしていくのか、その進め方について伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2015年(平成27年)6月1日 小平市議会議員 氏名 平野ひろみ

受付番号【 22 】 - (1 / 2)

整理番号(通しNo.) …… ()